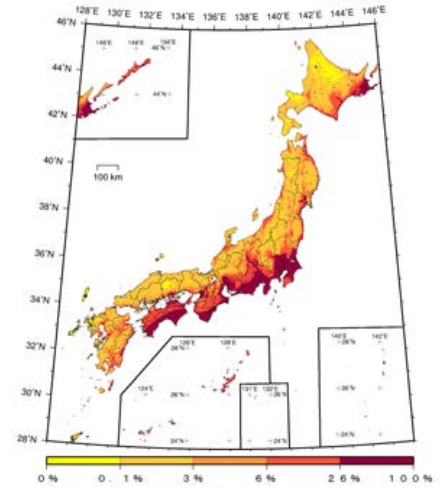


防災教育

自分のこととして取り組ませる 教材について 一緒に考えましょう



確率的地震動予測地図(基準日:2016年1月1日)
今後30年間に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率(平均ケース・全地震)

【日 時】 平成 29 年 3 月 4 日 (土) 13 : 30~17 : 00
(受付時間 13 : 10~13 : 30)

【場 所】 マリオス (盛岡地域交流センター) 18 階 181 会議室
盛岡駅西口徒歩 3 分
住所/盛岡市盛岡駅西通二丁目 9 番 1 号
TEL/019-621-5000、<https://www.malios.co.jp>

【内 容】 テーマ「子どもに当事者意識をもたせる防災教育教材」
1. 基調講演「震災を生き抜いた子どもたちに学ぶこれからの防災教育」
岩手大学大学院准教授 森本晋也氏
2. ワークショップ「デジタルアーカイブを活用した授業づくり」
岩手日報社 鹿糠敏和氏、滝沢市立柳沢小中学校教諭 鈴木誠氏

【参加者】 日本教材学会会員、岩手県教育関係者

【参加費】 無料

【参加申込】 <事前申込の場合>申込用紙にご記入の上、下記にご連絡ください。
日本教材学会北海道・東北支部事務局 市川洋子 宛
郵 送/〒020-0697 岩手県滝沢市砂込 808 盛岡大学
F a x/019-688-5577、 メール/ichikawa@morioka-u.ac.jp

当日参加も大歓迎です



岩手日報社では、震災の教訓を後世に伝えていくため、デジタルアーカイブ「犠牲者の行動記録」をはじめ、復興教育、防災教育に活用できる資料を提供しています。その資料の一部を活用した実践事例を紹介するとともに、ワークショップを行います。

申込用紙

お名前	
所属	
ご住所	〒
連絡先	Tel () mail @